

アクティオ杯 ビーチバレージャパンカレッジ2026
JVA第38回全日本ビーチバレーボール大学選手権大会
開催要項

主催 公益財団法人日本バレーボール協会
一般財団法人全日本大学バレーボール連盟
一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟
主管 ビーチバレージャパンカレッジ2026実行委員会
後援 川崎市、公益社団法人川崎港振興協会
一般財団法人神奈川県バレーボール協会
神奈川県ビーチバレーボール連盟
川崎市バレーボール協会
朝日新聞社、日刊スポーツホールディングス
公益財団法人川崎スポーツ協会
大会冠協賛 株式会社アクティオ
協賛 オリエンタルウィッチーズ
オフィシャルボール (株)モルテン、(株)ミカサ

I. 試合日程及び運営

1. 開催期間

2026年8月4日(火)～8月6日(木)

2. 会場

川崎マリエン ビーチバレー場

3. 開会・閉会式

開会式は行わず、表彰式のみ試合終了後に実施

4. 代表者会議

日時：8月3日(月) 16:00～

場所：川崎マリエン体育館内およびZoomのハイブリット形式

5. 抽選会(予定)

7月27日(月) 18:00～

- (1) エントリー締め切り後に実行委員会が行う。
- (2) 1回戦目で同一学連が対戦しないように配慮して抽選を行う。
- (3) 前年度の大会結果をもとに第1～8シードまでを決定する。

※今年度は、第9～16シードは前年度の大会結果をもとに、第1～8シードを持っていない学連に1つずつ振り分けられる。

【2025年度大会男女ベスト8】

男子

第1シード：関東学連
第2シード：関東学連
第3シード：関西学連
第4シード：関西学連
第5～8シード：東海学連、北信越学連、
関西学連、関西学連

第9～16シード：北海道学連、東北学連、
中国学連、四国学連、
九州学連

女子

第1シード：関東学連
第2シード：関東学連
第3シード：関西学連
第4シード：九州学連
第5～8シード：四国学連、関東学連、
関西学連、関東学連

第9～16シード：北海道学連、東北学連、
北信越学連、東海学連、
中国学連

6. 試合開始時間

8月4日(火) 第1試合開始 10:00～

5日(水) 第1試合開始 10:00～

第2試合以降は、各1時間後に試合開始。また、試合開始3分前にマッチプロトコルを行う。

3位決定戦 12:00～

決勝戦 13:00～

7. 当日エントリー

受付時間内に選手は、受付を済ませること。

1日目は、ユニフォームチェック終了後に代表者会議を実施するため、各チームは体育館に集合すること。

なお、本年度より代表者会議は対面とZoomを併用したハイブリッド形式で実施する。

受付時間を過ぎたペアはいかなる場合でも不戦敗になる。

8月3日(月)		13:00～16:00の間
4日(火)	第1～4試合のペア	9:30まで
	第5試合以降	12:30まで
5日(水)	第1～3試合のペア	9:30まで
	第4試合以降	12:30まで
6日(木)		9:30まで

8. 開場時間

今大会はコート開放時間を設ける。※下記の時間以外は認めないのでよく確認すること

8月3日(月)

a. 関東学連	13:00～14:00
b. 北海道、東北、北信越、 東海、中国、四国、九州学連	14:00～15:00
c. 関西学連	15:00～16:00

8月4日(火)、5日(水) 9:20～ 9:50

8月6日(木) 9:00～ 9:30

9. 表彰

全試合終了後 川崎マリエン ビーチバレー場にて行う。

【表彰】	1位	全日本大学バレーボール連盟杯、表彰状、金メダル
	2位	表彰状、銀メダル
	3位	表彰状、銅メダル

II. 大会参加資格

1. ペア参加資格

下記の条件を満たしていること。

- (1) 2026年度一般財団法人全日本大学バレーボール連盟に加盟校登録されていること。
- (2) チームに在籍している学生はJVA個人登録(MRS)の登録者であること。
- (3) 本大会にエントリーされていること。
- (4) 出場ペア数は1大学男女各2ペアまでとする。
- (5) ペアは同一大学の学生であること。
- (6) ペアの一人が日本国籍を有すること。
- (7) 各地区学連の予選に出場し、本大会へ推薦されたペアとする。

2. 参加ペア数

男子32ペア 女子32ペア

【基本枠】

男子	北海道：<2>	東海：<3>
	東北：<2>	関西：<6>
	北信越：<2>	中国：<2>
	関東：<7>	四国：<2>
		九州：<2>

【前年度ベスト4学連枠】

関東：<2> 関西：<2>

女子	北海道：＜ 2 ＞	東海：＜ 3 ＞	関東：＜ 2 ＞	関西：＜ 1 ＞
	東北：＜ 2 ＞	関西：＜ 6 ＞	九州：＜ 1 ＞	
	北信越：＜ 2 ＞	中国：＜ 2 ＞		
	関東：＜ 7 ＞	四国：＜ 2 ＞		
		九州：＜ 2 ＞		

III. 競技・審判

1. 競技規則

2026年度公益財団法人日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則による。

- (1) 監督のベンチ入りは認めるが、下記のいずれかの資格を有するものとする。
公益財団法人日本スポーツ協会：コーチ1、コーチ2、コーチ3、コーチ4
- (2) 監督はマッチプロトコル時（コイントス時）までに競技エリアにいなければならない。それ以降は試合が終了するまで競技コントロールエリアに入ることはいできない。また、監督が試合の途中で競技エリアを離れた場合、試合が終了するまでに再び競技エリアに戻ることはできない
- (3) 試合中の負傷については、メディカルアシスタンスプロトコルを適用することとし、正規の試合中断中（タイムアウト（以下「TO」という。））、または、テクニカルタイムアウト（以下、「TTO」という。）か、セット間）やその他の試合中断中に加えて、試合を遅延することなく選手に医療支援を受ける権利を与える。メディカルアシスタンスプロトコルは以下の種類で、治療は最大5分間とする。
 - ・出血を伴う負傷の場合、メディカルタイムアウト（以下「MTO」という。）を事象毎に適用する。
 - ・下記の場合、リカバリーインタラプションタイムアウト（以下「RIT」という。）を適用する。
 - ◆各選手1試合中、下記のいずれかを1回のみ許可される。
 - ・出血を伴わない重度の負傷／病気（外傷性負傷・非外傷性負傷・非接触負傷を含む。）
 - ・過酷な気象条件に関連する病気（極端な暑さなどの厳しい気象条件が公式に宣言されている場合）のみ適用
 - ・トイレの使用
- (4) RITはTOがある場合、メディカルアシスタンスプロトコルの適用前に必ずTOを使用して治療しなければならない。ただし、TTOやセット間内に治療が完了せずRITを適用する場合に限りTOを使用しなくてもよい。
- (5) 負傷した競技者が回復しない場合は不完全であると宣言され、そのセットあるいは、その試合を失う。
- (6) 負傷／病気が重症の場合、大会医療スタッフおよび大会本部が負傷した選手のコートへの復帰を制することができる。

2. ペア構成

選手は2名とする。

ただし、補欠選手として1名の登録を認める。変更は8月3日18時までとする。

正規選手の怪我や病気の場合に限り補欠選手の出場を認める。

3. 競技方法

試合形式：32ペアシングルトーナメント

全試合3セットマッチ

1、2セット目は21点、3セット目は15点

4. 競技日程

8月3日（月）：練習日

8月4日（火）：1回戦

8月5日（水）：2回戦、準々決勝

8月6日（木）：準決勝、3位決定戦、決勝戦

5. 試合使用球

- (1) 本大会は、男子（株）ミカサ製（BV550C-WYBR）、女子（株）モルテン製（V5B5000）を使用
- (2) 本大会は、1ボールシステムで行う。

6. 競技に関する設定時間

前試合終了10分後にマッチプロトコルを行う。

- (1) 前試合終了から次のプロトコル開始までに具体的な時刻は学連委員、または審判員から該当ペアに通知する。
- (2) ペアが正当な理由なしにマッチプロトコル終了までに競技場に現れない場合は、棄権が宣告され没収試合となる。
- (3) 試合進行状況によっては、コートを変更して試合を行う場合もあるため、他のコートの進行状況にも注意しておくこと。そのため、会場に余裕をもって到着しておくこと。
- (4) 連続試合の場合は前試合終了40分後にマッチプロトコルを開始する。

7. 公式練習

- (1) 公式練習は試合開始前に試合が行われるコートで、**両チーム合同で3分間**の公式練習が与えられる。
- (2) 公式練習には、有効に登録された監督以外の参加は認めない。
(ペア関係者、補欠選手は認めないものとする。)

8. 競技中断

- (1) ペアは1セットにつき1回のタイムアウトが認められる。
- (2) シングルトーナメント3セットマッチのため、テクニカルタイムアウトを実施する。
- (3) 暑熱対策としてシビアウェザーが適用される場合がある。
- (4) テクニカルタイムアウトは第1、2セットで両ペアの得点合計が21点に達した時に30秒間のテクニカルタイムアウトが与えられる。

9. 競技者の服装

- (1) 2026年度公益財団法人日本バレーボール協会競技要項による「ユニフォーム」に準拠したものを着用する。※「Beach Volleyball Uniforms Regulation」をよく読むこと。
- (2) 競技者のスタイルは、形状、長さ、色が同形・同色のものを着用しなければならない。
- (3) 男子はショーツの裾がひざ下以上でタンクトップを着用すること。また、女子についてはインドアのユニフォームの形式でもよい。
- (4) ナンバーはユニフォームの前面（胸）と背面に表記すること。ユニフォームにナンバーが入っていない場合は腕に大きく明記すること。
- (5) 大会初日のユニフォームチェックを通過しても、マッチプロトコルのチェックの際に規定を満たしていなければ没収試合になる。
- (6) 砂の温度が非常に高くなる恐れがあるため、サンドソックスなどの使用を適宜認める。
- (7) ユニフォームに広告を表記する場合は、事前に（公財）日本バレーボール協会競技要項による「ユニフォーム広告に関する規定」に沿った申請をする必要がある。
※申請については一般財団法人関東大学バレーボール連盟が責任をもって申請するため、必要書類を学連事務所に郵送すること。
- (8) 今大会は大会冠協賛企業があるため、競合する企業の広告の露出を避けること。
- (9) **他大会などで配布されたユニフォームは使用しないこと。**
- (10) 表彰式の際、女子の選手はTシャツ・短パンまたはズボンを着用すること。

10. 学生役員

- (1) 1回戦目のみ各チームからラインジャッジを分担で行う
- (2) 2日目の第2回戦からは学連スタッフが行う。
- (3) パレオの着用は認めない。必ずハーフパンツ等を着て行うこと。
 - ① 共通注意事項：担当する試合のマッチプロトコルまでに記録席に集合すること。
 - ② ラインジャッジ：審判の一員として正確なジャッジをし、途中交代は原則できない。

IV. 大会申込手続き

1. エントリーについて

【2026年7月6日（月）～7月17日（金）17：00まで】

※エントリー届を提出し、受付後の変更はどのような理由があっても、一切認めないため注意すること。

※各ブロック予選で使用したエントリーを各地区学連の代表が提出すること。

参加料の振り込みは各チームまたは各地区学連が代表して行う。

2. 大会申込必要書類

※エントリー提出にあたり、開催要項を熟読し了承の上で書類を提出すること。

(1) エントリー

- i. 各ブロック予選で使用したものをそのまままとめて提出すること。
- ii. 今大会はメールにて提出すること。
- iii. **JVA MRS登録番号を必ず記入すること**
- iv. 項目に従いデータを入力し、Excelデータのまま送付すること。
- v. 必ず、カラー写真を枠内に貼付すること。
- vi. 補欠選手がいる場合は必ず記入し漏れがないようにすること。
- vii. 連絡先は携帯番号を記入すること。

(2) 写真

- i. 不鮮明、ふざけた写真は撮り直しすること。
- ii. 必ずカラーのデータを貼付すること。
- iii. 選手の顔がはっきりと見えるように撮影すること。
- iv. 華やかな服装や装飾を着用しないこと。

(3) 一般財団法人全日本大学バレーボール連盟の登録原簿のコピー（登録選手が載っているもの）

(4) 振込明細書（参加料）

(5) 申込先

ビーチバレーボール担当 笹尾 月渚 宛

メール：beach@juvf.jp

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町4 6 風月堂ビル4 0 5

（一財）全日本大学バレーボール連盟

3. 参加料

(1) 1ペア： ¥10,000

(2) 大学名、ペア名、性別を明記すること。

例) 男子> 「M〇〇ダイガク〇〇・〇〇ペア」

女子> 「F〇〇ダイガク〇〇・〇〇ペア」

【2026年7月17日（金）17：00】までに以下の口座に振り込むこと。

※一度振り込まれたお金は返金いたしかねます。

銀行 三井住友銀行

支店名 神田駅前支店

預金種別 普通預金

口座番号 1954092

口座名義 イッパンザイダンハウジン

ゼンニホンダイガクバレーボールレンメイ

V. その他

1. 他大会への出場権について

(1) 優勝チームはJVA第40回全日本ビーチバレーボール選手権大会 男子、JVA第37回全日本ビーチバレーボール選手権大会 女子への出場権が得られる。

(2) 優勝した男女各1チームは、アクティオワールドカード枠として、ジャパンビーチバレーボールツアー2026への出場権が得られる。

2. 大会参加の注意事項について

- (1) 原則として、棄権ペアが出る場合は、ブロック予選での上位ペアを出場させる。
また、棄権ブロックが生じた場合は、東日本4学連（北海道、東北、北信越、関東）は関東学連が、西日本5学連（東海、四国、関西、中国、九州）は関西学連がそれぞれ窓口となり調整、補充するが、最終的には一般財団法人全日本大学バレーボール連盟が調整を行う。
- (2) 本大会前にエントリー選手は健康診断を受けること。選手の健康管理については、ペアおよび個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。
- (3) 本大会の期間中に選手が負傷した場合、応急処置手当補助は行うが、あくまで医者等にみせるまでの応急処置である。それ以後の責任は負わない。
- (4) 体調不良者の対応について、医療従事者および大会実行委員会の判断でドクターストップをかけることがある。ドクターストップがかけられた場合、その試合は不戦敗として扱われる。
- (5) 全日程において、大会関係者（学連委員）による会場のビーチクリーンアップ活動（清掃活動）を実施するものとする。なお、参加チームに対して本活動への参加を義務付けるものではないが、可能な範囲での協力をお願いする。
- (6) 一般財団法人全日本大学バレーボール連盟開催要項事項違反、応援者の悪質な行為、施設の利用規則違反および学生としてのマナー欠如等に対して、競技違反等に関する規律委員会において、処罰の対象になるため十分に注意すること。

3. 観客の撮影について

- (1) 一般観客のカメラやビデオ、スマートフォンでの撮影は一切禁止とする。
- (2) 会場内での写真撮影は、本大会受付にて撮影許可を受けた者のみ試合中の撮影を可能とする。また、許可を受けたものは対象チームのみ撮影を可能とし、他のチームを撮影することは認めない。
- (3) 撮影許可は大会出場選手の関係者(大学広報部や部員、保護者)のみに与えるものとする。また、撮影許可を受ける際は必ず選手とともに大会受付に来ること。
- (4) 上記を違反している者を発見した場合は、速やかに大会役員に報告すること。大会実行委員会が必要な対処を行う。

4. 荒天候時の対応について

- (1) 天候の乱れ、不慮の事情が発生した場合、選手の安全を第一とし大会本部が試合時間の調整、ルールの変更を行う場合がある。
- (2) 大会本部が変更を決定した場合は、学連SNSや会場アナウンスで迅速に選手に伝達を行う。
- (3) 台風等の影響が予想される場合は、早い段階での中止・延期を判断し、参加選手へ連絡を行う。

VII. 本リーグ戦に関する問い合わせ先

一般財団法人全日本大学バレーボール連盟

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町46 風月堂ビル405号室

ご意見やご不明点に関しては、下記のメールアドレスにてお申しつけください。

E-mail : beach@juvf.jp

HP : <https://volleyball-u.jp/>